

平成 21 年度  
卒 業 論 文

ここに論文タイトルを記入する



静岡大学 工学部  
機械工学科 計測情報分野

学籍番号 5000-0000

姓 名

指導教員 金子 透 教授

2010 年 3 月

Copyright © 2010 LASTNAME, Firstname.  
All Rights Reserved.

審査委員

金子 透 教授  
(主 査)

山下 淳 准教授

# 目次

第 1 章	サンプル	1
第 2 章	序論	7
第 3 章	結論	9
	謝辞	11
	参考文献	13
付録 A	付録がある場合はここに書く	15



# 図目次

1.1	図のサンプル . . . . .	1
-----	------------------	---



# 表目次

1.1	booktabs で追加された罫線と float オプションを使用した例 . . .	2
1.2	multirow を使って行を連結した表の例 . . . . .	4





## 第 1 章

# サンプル

図は fig フォルダにまとめて保存したほうが管理しやすい．また eps は再編集不可能なので編集可能な元のファイル（パワーポイントデータや，Canvas データなど）を original フォルダ等を作成して保存しておくこと．



図 1.1 図のサンプル

## 2 第1章 サンプル

booktabs で追加された罫線`\toprule`, `\cmidrule`, `\midrule`, `\bottomrule` と float の [H] オプションを使用した表の出力例を表 1.1 に示す. なお表の相互参照には `myref` の表記方法を使用しているので, 詳しくはこのソースファイルを参照のこと.

表 1.1 booktabs で追加された罫線と float オプションを使用した例

[illegible]

ここには `lscape` パッケージを用いて横長に内容を入力している．横に長い表や図を張り込む場合に使用．使い方は横長にしたい部分を `\begin{lscape}` , `\end{lscape}` でくる．

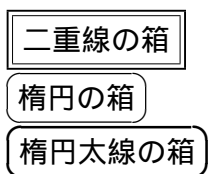
#### 4 第 1 章 サンプル

表 1.2 multirow を使って行を連結した表の例

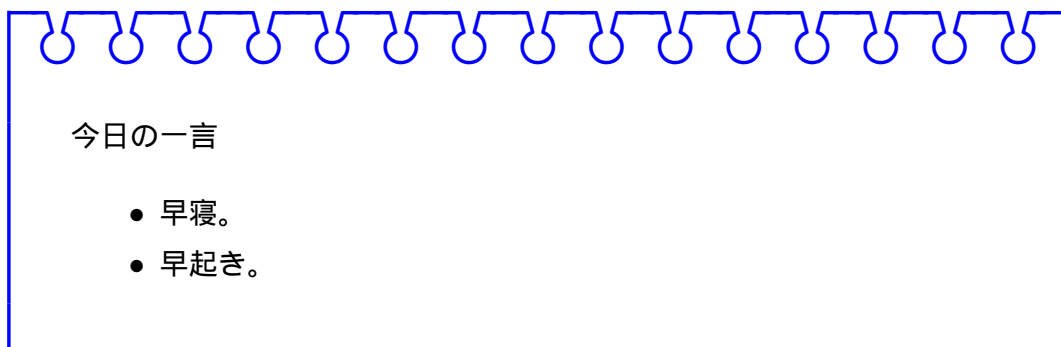
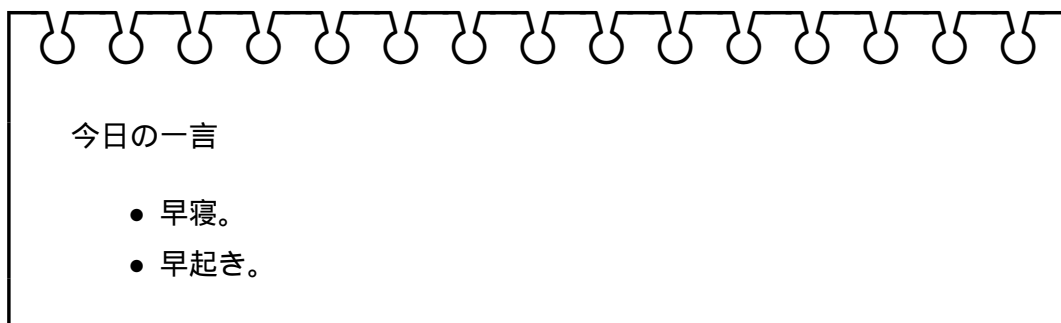
	1	2
縦結合	3	4

表 1.2 は\multirow オプションを使って縦の行を連結している .

#### fancybox の出力例



#### ascmac の出力例



```
\begin{screen}
```

```
c:> dir /w
```

```
c:> dir /w
```

```
itembox[l], [c], [r]
```

はじめに

挨拶

一同礼

—— 途中に ——

挨拶

一同礼

—— 最後に ——

挨拶

一同礼

≡keytop と組み合わせて、

—— 本 当 に 最 後 ——

挨拶

一同礼

—— 本 当 に 最 後 ——

挨拶

一同礼



## 第 2 章

## 序論





## 第 3 章

## 結論



# 謝辞

ここに謝辞を書く。



## 参考文献

- [1] 著者氏名 1, 著者氏名 2, 著者氏名 3: “論文のタイトル . ABCDEF abcdef” ,  
論文が掲載されている雑誌名 , Vol.00 , pp.000–000 , 0000.
- [2] Firstname M. Lastname, and Firstname van de Lastname: “Paper title”, Journal  
name, 0000.
- [3] 著者氏名 1, 著者氏名 2, 著者氏名 3: 本のタイトル , 出版社 , 0000.



## 付録 A

付録がある場合はここに書く